



「中学校の部活動を考える」

一般社団法人アスクラロススポーツクラブ
理事長 山本 浩義様

これまで日本の地域スポーツ活動は、小学校のスポーツ少年団活動、学校部活動、実業団、企業スポーツ活動を中心に発展してきました。スポーツ少年団活動は小学校区を単位としてその中でさまざまなスポーツ活動が地域で展開されてきました。1962年（昭和37年）に創設されたスポーツ少年団活動は青少年のスポーツ活動推進に大きな役割を果たしてきました。しかし時代の流れとともに子供たちを取り巻く環境も大きく変わり、住宅事情や交通事情に伴い、広場や空き地が減少し子供たちの遊びも屋外から室内へと移行してきました。また世代を超えた交流や大人数での遊びはなくなり、少人数での限られた友達との交流に留まっています。更にそれに拍車をかけているのが少子高齢化です。これに呼応するように子供たちの運動能力やコミュニケーション能力は低下傾向にあります。

また中学校の部活動では先生たちの働き方改革や仕事負担の軽減を目的に、部活動を学校スポーツから地域スポーツへと移行していくことを考えています。スポーツ庁からは2025年度から週末の部活動は地域へ移行していくことが示されています。現在その受け皿となるものは無く早急な対応が迫られています。

現在の少子化傾向をみれば1校区でスポーツ活動を展開していく時代ではないことが伺えます。今後学校スポーツから総合型地域スポーツクラブへ移行していくためには、会員の人数確保や競技力向上を考えると3～4校区をまとめた形でエリアを拡大して活動を実施していく必要があります。

一緒にすべての地域活動を移行していくことは難しいので、まずは中学校の部活動のリハビリから始めて総合型地域スポーツクラブのイメージを作りながら少しずつ枠組みを広げて行くことが重要です。将来的にはスポーツ活動だけではなくカルチャー的な活動も含めて、その地域に暮らす子供たちが自分のやりたい活動を地域で経験できる環境づくりを進めていきたいと考えます。

課題としては以下の3点が大きな課題として挙げられます。

- 1) 指導者確保の問題
- 2) エリアが拡大することでの送迎などの問題
- 3) 会費等費用的な問題

この課題解決に向けては、行政や地域企業の協力無しには成り立たないと考えています。皆さんで知恵を出し合いながら、スポーツ環境改革を推し進めるとともに健康、コミュニティ、明るい地域社会づくりに寄与することを目的に頑張りましょう。

感謝状伝達

積惟貞君に公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より評議員としての功績を称え、感謝状が伝達されました。



スマイル・ボックス

大村会長 … ①ゲストの山本様、竹中様、沼津RCによるこそお越しくございました。②東先生には大変お世話になりました。③お誕生日のお祝いありがとうございます。

渡邊雅君 … 誕生日のお祝いありがとうございます。

渡邊芳君 … 妻の誕生日祝いありがとうございます。

野際君 … 結婚記念日のお祝いありがとうございます。

渡邊洋君 … 誕生日のお祝いありがとうございます。

大友君 … 本日は右ヒザの定期健診のため早退します。

渡邊真君 … 竹中綾さん、ようこそいらっしゃいました。今日は楽しんで下さい。

野口君 … 家内の誕生日祝いありがとうございます。すっかり忘れていました。あぶない、あぶない。

太田君 … 75回目の誕生日です。ありがとうございます。

米野君 … 竹中綾さん、ようこそ沼津ロータリークラブへ、今日は楽しんでいって下さい。

幹事報告

- 1) 9/10(日) 静岡第2G合同奉仕事業(千本浜清掃)
⇒沼津RCからは22名参加
- 2) 9/16(土) 米山梅吉記念館秋季例祭
⇒大村会長・渡邊幹事ほか数名出席
- 3) 2026-27年度ガバナー(2023-24年度GND)決定
⇒藤枝南RC 若林秀典君
- 4) 11/21・22 第52回ロータリー研究会のご案内
- 5) ロータリー塾・出会いの広場(10/28静岡・11/23山梨)のご案内 ⇒対象者:入会3年未満の会員
- 6) 9/15(金) 第1回IA指導者講習会実行委員会 開催
- 7) 9/29(金) 第4回定例理事会
- 8) 10/1日 千本をよくする会 千本清掃のご案内
⇒9:00千本公園八角池前集合・雨天中止